

問題 No.12

投資プロジェクトの評価 (FCF、EVA) [20点] (H21年・午後一第4問)

問1 A社の負債利率は3%、自己資本コストは6%、法人税率は40%である。以下のデータをもとに同社の加重平均資本コストを計算しなさい。

負債総額	3,000億円
借入金	1,200億円
社債	800億円
自己資本(簿価)	4,200億円
発行済株式数	4億株
現在の株価	2,000円

問2 B社は次のような業績が予想される投資期間3年間の投資プロジェクトについて評価しようとしている。法人税率は40%で、投資プロジェクトの資本コストは5%である。

(単位: 億円)

	現時点	1期	2期	3期
売上高		550	650	600
営業利益		50	100	80
減価償却費		200	200	200
支払利息		18	12	6
設備投資額	600			
正味運転資本増加額		20	30	-50

- (1) 投資プロジェクトの1期目のフリー・キャッシュフローを計算しなさい。
- (2) 投資プロジェクトの2期目のEVA(経済付加価値)を計算しなさい。

問3 C社は、次のようなEVA(経済付加価値)が予想される投資プロジェクトについて評価しようとしている。この投資プロジェクトの初期投資額が1,000億円で、投資プロジェクトの資本コストが8%の場合、C社はこの投資プロジェクトを実施すべきかどうか答えなさい。

投資プロジェクトのEVA

(単位: 億円)

	1期	2期	3期
EVA	-21	-86	115

問4 D社は「金融資産を多く保有すれば、業績が安定する」と考えて、多額の金融資産を保有している。このD社の方針について、賛成する意見と反対する意見を1つずつ挙げなさい。

問5 急成長企業のE社はこれまで配当性向を10%程度に抑えてきたが、増益基調の中で今期から配当性向を30%に引き上げる方針を打ち出した。すると株価はこのニュースの影響で低下した。

- (1) なぜ、配当性向を引き上げる方針を出したにもかかわらず、E社の株価は低下したのか。考えられる理由を1つ挙げなさい。
- (2) 一般に企業が配当政策を決定する場合、考慮すべきポイントを1つ挙げて、説明しなさい。

[答案用紙]

問1 解答： _____ %

計算過程：

問2(1) 解答： _____ 億円

計算過程：

(2) 解答： _____ 億円

計算過程：

問3 解答： 実施すべきである ・ 実施すべきでない (どちらかを で囲む)

理由：

問4 賛成する意見：

反対する意見：

問5(1)

(2) ポイント：

理由：

